

講義名	研究演習（再履修）
講義コード	45067
担当教員	酒井 彰
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 5時限
備考	

ゼミ
酒井彰ゼミ
学部
経済学部
学科
経済学科・地域まちづくりコース
演習名
地域計画論

<p>概要説明</p> <p>ゼミは皆さんの「自己実現」を目指すことを目的としていますから、本来、皆さんが取り組みたい研究テーマを自ら選択してほしいところですが、再履修クラスにおいては、以下の課題のいくつかに取組んでもらいたいと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 映像資料、新聞記事から、我々の社会を取り巻く諸課題を学ぶ 2) 地域経済分析システム（RESAS）を用いて自分の住む自治体の将来人口を知り、人口減少がもたらす影響を学ぶ 3) 国連が提起した「持続可能な開発目標（SDGs）」は、地球規模から身の回りの生活に至る多岐にわたる目標から構成されていますが、関心のある目標に対して自分なりの見解をもつ <p>これら学ぶことによって、世の中のこと、社会のこと、そしてそれらと自分との関わりに関心を深めてほしいと思います。取組む課題を選んだら、以下のことに留意して、時には、仲間と議論しながら、思考を進めていってほしいと思います。これらは、ゼミに参加するうえで到達目標になります。</p> <p>何がわかって、何がわからないかを認識する わからないことを、わかるためにどうすればよいかを考える 議論するためのプレゼンテーション能力を磨く</p>

学位
博士(工学)

<p>教員よりの要望</p> <p>何ごとにも好奇心をもち、先入観にとらわれない発想をしてほしいと思います。皆さんから刺激を受けることも期待しています。</p>

<p>教員英字氏名</p> <p>Akira Sakai</p>

<p>研究室</p> <p>研究棟111 3409研究室</p>

<p>最終学歴</p> <p>京都大学大学院工学研究科修士課程衛生工学専攻修了</p>
--

<p>主な研究活動・社会活動・研究業績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Bangladesh の「水と衛生」の現状分析と自立的問題解決に向けた研究 ・ NPO 法人代表、NPO 活動として Bangladesh の農村や都市スラムで資源循環型トイレなど生活環境施設導入による生活環境改善活動を展開中。 ・ 独立行政法人国際協力機構（JICA）における海外からの研修生向けに「環境」、「衛生」をテーマに講義

<p>主な卒業論文のタイトル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域特性を考慮した飲食店舗企画案 ・ 都市生活者と水との関わり ・ LRT を生かしたまちづくり ・ このほか卒業研究で取り上げられたテーマ：地域活性化、少子化対策、人口減少社会問題、移民、獣害、エコカー、LCA、エコツーリズム、フェアトレード、NPO ・ ボランティア、環境問題とスポーツ、都市の水辺、環境共生住宅、など

<p>趣味・特技</p> <p>まち歩き、水辺探訪；国内、Bangladesh ばかりでなく、アフリカ（ケニアなど）にも行き始めているので、当分時間がとれない。Bangladesh には何度も行っていて、子供たちの笑顔に出会うことが楽しみ。ぜひ皆さんにも一度訪れてみてほしいところです。あとはジャンルをあまり問わず音楽鑑賞。</p>

<p>所属</p> <p>経済学部経済学科地域まちづくりコース</p>
--

<p>所属学会</p> <p>土木学会、国際開発学会、京都大学環境衛生工学研究会、環境情報科学センター</p>
--

<p>専門分野</p> <p>環境工学 環境リスクマネジメント 国際開発学</p>
--

<p>選考方法</p>

<p>担当科目</p> <p>地域防災論、地域まちづくり特別研究、都市環境論、環境問題の多面性、オフキャンパス研修</p>
--

<p>備考</p> <p>ゼミ生からのメッセージです。 ・楽しく自分のやりたいことができるゼミです。</p>

<p>評価方法</p> <p>何ごとにも「何だ？(what)」、「なぜ？(why)」にこだわり、「どうしたらいい？」と考えることをめんどくさがらず、素直な発想を持っていることが、堅実な研究をするうえでの前提です。その姿勢を持つことを期待したいと考えています。評価においては、選んだテーマに関する調査内容、提案内容、プレゼンテーションなどを助業しますが、what と why にこだわる姿勢と提案内容のユニークさに重点をおきたいと思っています。なお、欠席・遅刻をしないことは大前提です。ゼミには常に参加意識（参加者としての役割を自覚する）をもってほしいと思います。（出席するだけで傍観者の態度では参加したことにはなりません。）</p>
